



むすんでひらいて ぐうとぱあ

#よみあそび

#好きを活動に

#ファミサポ

#孫育て世代

ファミサポ・フオフォ 津市ファミリー・サポート・センター

どんな活動をしていますか？

絵本を読みながら手遊びや歌、リズム体操などを楽しむ「よみあそび」を中心に、親子向けの教室やイベントを定期的に行っています。

2024年11月にできた津市の子育て支援施設「津市子ども未来館 ZÜTTo (ずっと)」で月1回、平日の午前中に「よみあそびと季節のワークショップ」を行っています。就園前のお子さんと親御さんが集まり、季節に合った絵本のよみあそびと簡単な工作を楽しんでいます。

他にも津市図書館の屋外につくられた「読書ガーデン」を会場に、青空の下でよみあそびを楽しむ「もももガーデン」も定期的に行っています。

活動を始めたきっかけは？

私はとにかく本が大好き。子どもたちにも本を好きになってもらいたいという思いで、読み

聞かせ団体に入って活動していました。

読み聞かせを発展させて、より幅広い活動しようとして2020年、仲間5人で始めたのが「むすんでひらいて ぐうとぱあ」です。当初は市外でのイベント開催が多かったのですが、徐々に市や地域とのつながりが生まれ、今では市内を中心に活動しています。

メンバーは全員フルタイムで働いているので、分担して助け合いながら、楽しく活動しています。

活動で大事にしていることは？

まず、私たちが楽しむということ。「わたしが笑えばあなたも笑う」という思いが活動のモットーです。準備などで切羽詰まるときもありますが、メンバー同士で声を掛け合い、楽しむことを忘れないようにしています。そんな気持ちが伝わるのか、夫や成長した我が子も進

んで手伝いに来てくれます。

また、参加してくれたママさんたちが、ときどきポロっと悩みを話してくれることがあります。私たちも子育て経験者でその気持ちがわかるので、ママさんたちの息抜きの場所になっていたら、とてもうれしいです。

支援を始めたいと思っている方に一言お願いします。

まず一步、動いてみるのが大事だと思います。思いを内に秘めるのではなく、行政窓口に相談してみたり、気になる団体にメッセージを送ってみたり、まずは誰かに伝えてみてください。そこから自然とつながりが生まれていくのではないかなと思います。私たちもそうでした。これからも芯をしっかり持ち、他の団体さんとのつながりも広げながら、楽しく活動をしていきたいです。

どんな活動をしていますか？

津市社会福祉協議会が運営する、地域で子育ての援助を受けたい人(きぼう会員)と、子育てを行いたい人(まかせて会員)とがお互いに会員になって助け合うファミリー・サポート・センターという組織で、まかせて会員として活動しています。

親御さんの希望に沿いながら、事前にしっかりと取り決めをしたうえで、お子さんをサポートしています。一時的にお子さんを預けたい親御さんがいれば、まかせて会員として自宅で預かります。例えば、双子の赤ちゃんがいるお母さんからの依頼でご自宅へ伺い、掃除の手伝いやお子さんの面倒を一緒にみたくもあります。

また、まかせて会員として登録すると、子育てのサポートに必要なノウハウなどを学べる養成講座を受けられます。こどもやその家族への対応方法、救命や事故防止の講習、こどもの

食事などさまざまな内容を学ぶことができありがたいです。

活動を始めたきっかけは？

自分の孫が生まれて、小さなこどもをサポートできる活動をしたと思うようになり、ファミサポに登録しました。

また、自分の行動が地域の人に必要とされることが自分のためにもなると感じました。地域とつながりを持ち、子育てをしてきた経験を生かして、子育て中の若いお母さんたちを支えたいとの思いから、現在の活動を始めました。

活動への思いは？

「こんなことまでしてくれてありがとう」と、お母さんから喜んでもらえると本当にうれしいです。少しは役に立てたかなと実感します。それにこどもの触れ合いもやりがいになっています。自分の日常生活では経験できないことができ、こういった

ささやかな時間や触れ合いが大事なんだと実感しますね。

支援を始めたいと思っている方に一言お願いします。

子育てを支援する活動は、みんなが地域を守るための絆をつくることができます。

自分のやりたいことで相手をサポートでき、相手にも喜んでもらえるという、やりがいのある活動だと思います。少しでも興味があれば、ぜひ参加してほしいです。



この支援に関わりたい！

主な活動場所 津市図書館、津市子ども未来館ZÜTTo など
問い合わせ Instagram @gutopa_ehon

支援のカタチ

読み聞かせ、親子イベント運営



この支援に関わりたい！

主な活動場所・問い合わせ 岐阜県内の各ファミリー・サポート・センター
<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/5396.html>

支援のカタチ

託児・送迎



伊藤直美さん



恵那市武並町 見守りボランティア

#子育て経験者

#主任児童委員

どんな活動をしていますか？

恵那市立武並小学校に通う子どもたちの登下校を見守るボランティアをしています。この活動は、学校と地域をつなぐ武並コミュニティセンターが中心となって行っている青少年育成町民会議の活動の一環で、2014年度から始まりました。私は最初から参加しているの、12年目になります。

ボランティアの登録者は85人ほどで、そのうち日々活動しているのは30~40人ほど。おそろいのピンクベストを着て、集合場所や交通量の多い横断歩道、バス停といった危険な箇所に立ち、子どもたちが安全に登下校できるようサポートしています。

私は一緒に歩いて学校までの道中を見守り、集合時間に遅れてきた子を連れていくこともあります。帰りは学年ごとの下校時間に合わせて学校に行き、一緒に帰ります。

活動を始めたきっかけは？

この活動が始まるとき、私は自治会の班長をしていました。見守りボランティアを務めてくれる人を探すよう自治会から頼まれましたが、なかなか見つからず、結局自分で引き受けたのがきっかけ。

ちょうどそのころ、子どもが8人いる家族が近所に移住してきて、その子どもたちが畑を手伝いに来るなど、子どもと接することが日常的になっていたの、自然と受け入れられたのかもしれません。

活動をしていて良かったことは？

何より、子どもと接することが楽しいというのが一番。道草したり、急に走り出して転んだり、自由奔放な子どもたちに手を焼くこともあります。毎日違った表情を見るのはおもしろいです。学校まで一緒に行くと、離れた地域の子とも顔なじみになり、「直美さん！」と

駆けてきてくれるのもうれしいですね。時にはザリガニ捕りや焼き芋をするなど、見守り活動以外のところで一緒に過ごすことも多いです。

子どもたちへの思いは？

最近、子どもが地域と接する機会が減り、子ども同士の交流も少なくなっているように感じます。この活動が少しでも地域のつながりを残していく一助になればと思います。

子どもに関わるこの他の活動は？

主任児童委員というのを務めており、武並コミュニティセンターで行われる乳幼児教室や、学校と地域との連携会議などにも参加しています。

気が付いたら手広くなっていた活動ですが、無理なく、楽しく続けていきたいと思っています。



#活動継承

#子育て経験者



佐野久美さん

ときこども食堂

どんな活動をしていますか？

JR土岐駅近くのイベント・レンタルスペース「MiRAKu(みらく)」で2025年1月から月2回ほど、こども食堂を開いています。毎回100食ほど作り、地域の親子に無料で食事を提供しています。開催案内は主にインスタグラムで発信し、民生委員を通して一部の子育て世帯にチラシを配ることもあります。また、食事だけでなく、コンサートやゲームイベントを行うこともあります。

食材や活動費は、行政の補助や企業・個人の寄付、そして予約制で販売するチャリティークッキーの売上の一部でまかっています。

活動を始めたきっかけは？

2024年12月に終了した「ときこども食堂」を引き継ぐ形で始めました。本業でパソコンと英会話教室の講師をしており、ときこども食堂の代表の

方がパソコンを習いに来たことが縁でこども食堂の活動に興味を持ち、配布物の作成や経理業務を手伝うようになりました。

そしてある日、代表の方から体力面や家庭の事情から、こども食堂を辞めようと思っていると聞き、なくてはならないという思いから、引き継ぐことにしました。

食品衛生責任者の資格を取得し、25年4月に娘が社会人になるなど、始めやすいタイミングが重なり、この活動を始めました。

活動への思いは？

私はシングルマザーとして2人の子どもを育ててきました。仕事で夜に家を空けることが多く、寂しい思いをさせたり、病気や不登校などで悩んだりしました。私が子育て中の時期にこども食堂があれば、きっと頼っていたはず。この活動

で、同じように悩む方の力になりたいです。我が子にも何か伝わるものがあればうれしいです。

また、父が病気によって口から食事ができなくなった経験から、「食べること」に対しても特別な思いがあり、保護者の方には、子どもと一緒にご飯をゆっくりと味わう楽しさやその時間の大切さを感じていただきたいです。

こども食堂を始めて間もないため、必要な人にどう届けるか、どう楽しんでもらえるか試行錯誤中です。今はさまざまな親子イベントに参加し、こどもの居場所づくりなどに取り組む個人や団体から情報を集め、より良い形を目指しています。



この支援に関わりたい！

主な活動場所 各地域の小学校周辺

問い合わせ 各小学校・地域支援団体等にご相談ください。

支援のカたち

小学生の登下校時の見守り



この支援に関わりたい！

主な活動場所 岐阜県土岐市泉郷町2-57-9

問い合わせ 佐野久美さん TEL:070-5250-2257

支援のカたち

地域の親子連れを対象にしたこども食堂の開催